

# EA707DF-3 ポケットデジタルテスター 取扱説明書

Ver. 1.0

この度はお買い上げを頂きまして誠にありがとうございます。本製品の用途は電圧、電流、抵抗、導通、ダイオードテストの測定になります。用途外の使用は事故や機器の破損につながる恐れがあります。取扱説明書は保管し、使用前に読み理解してから使用してください。

<b>⚠ 警告</b>	指示に従わない場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。
<b>🚫 禁止</b>	してはいけない内容です。
<b>❗ 注意</b>	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告	
❗ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様の範囲内で使用すること。</li> <li>測定カテゴリ(CATⅢ)では、テスターとアース間は300Vを超えないこと。</li> <li>測定する際は、最初に(-)黒のリード棒を接続し、次に(+)赤のリード棒を接続する。測定後は(+)赤のリード棒より離すこと。</li> <li>AC25V/DC60V以上の高い電圧で作業するときは十分に注意すること。 このような電圧下で導電体に触れると、重大な事故につながる恐れがあります。テスターが湿気やその他の導電体に触れている場合は、電圧をかけた状態で作業を行わないでください。使用前にテスターを乾燥させてください。</li> <li>テスター、リード棒が正常に機能しているかを確認すること。 既知の電源(コンセントのAC100V、DCカーバッテリー等)に接続して確認する。不具合、異常のある場合は使用を中止すること。</li> <li>測定ごとに測定レンジ、接続を確認すること。</li> <li>抵抗、導通、ダイオードの測定前に、電気回路への電源を切ること、全ての高電圧コンデンサが放電されていることを確認すること。</li> <li>付属のリード棒を使用すること。</li> <li>測定中に他のレンジに切り替えないこと。</li> <li>一人で作業をしないこと、電気機器・設備に詳しい、知識のある人に指導を受けること。</li> <li>テスターを高温、多湿、振動にさらさないこと。</li> <li>屋外での使用は気象条件(雨や湿気)に注意すること。</li> <li>子どもの手の届かないところに保管すること。</li> </ul>
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスターやリード棒に損傷、金属の露出がある場合は使用しない。</li> <li>テスターや手が水などで濡れた状態での使用はしない。</li> <li>電池容量の少ない状態では使用しない。</li> <li>リード棒の先端をつかんで測定しない、また測定中は測定部に触れない。</li> <li>電池、ヒューズ交換以外の分解、改造はしない。</li> </ul>
⚡ 感電注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスター内の保護されていない通電部品は、感電の危険性があります。</li> </ul>

## ◆記号説明

— — —	直流(DC)	~	交流(AC)	⎓	直流(DC) 交流(AC)
Ω	抵抗	•	導通テスト	▶	ダイオードテスト
□	二重絶縁				

## ◆機能

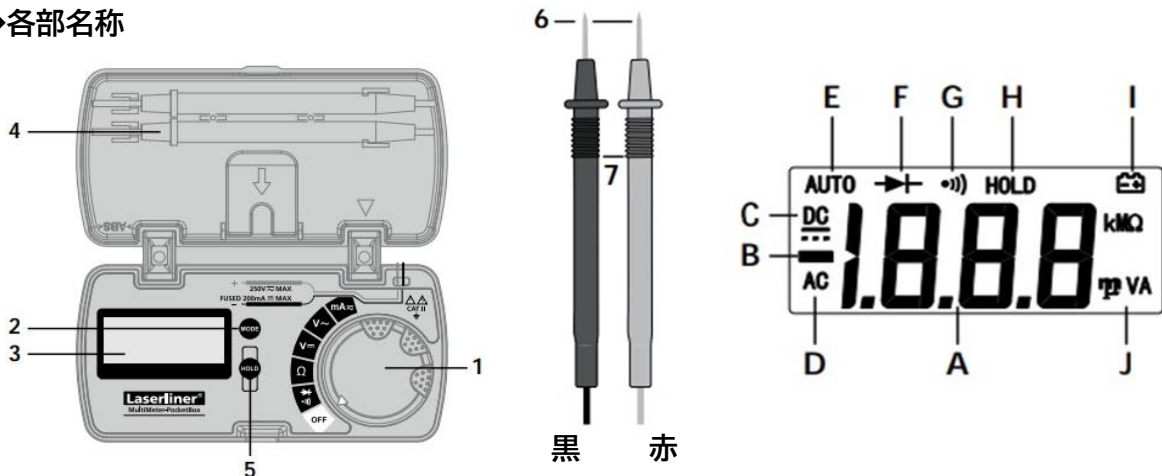
- 直流(DC)および交流(AC)の電圧、電流と抵抗の測定
- 導通テスト
- ダイオードテスト
- オートオフ機能
- 表示値ホールド



◆仕様

直流電圧レンジ	200mV/2/20/200V確度±(0.8%rdg.+5dig) 250V確度±(1.0%rdg+5dig)		
交流電圧レンジ	2/20/200V確度±(1.0%rdg+5dig) 250V確度±(1.2%rdg, ±5dig)		
直流電流レンジ	20/200mA確度±(1.2%rdg+5dig)		
交流電流レンジ	20/200mA確度±(1.5%rdg+5dig)		
抵抗レンジ	200Ω確度±(1.2%rdg+5dig)、2/20/200kΩ確度±(1.0%+5dig) 2MΩ確度±(1.2%rdg+5digits)、20MΩ確度±(1.5%rdg+5dig)		
最大入力電圧	250V AC/DC		
ダイオードテスト	開放電圧1.5V		
導通テスト	30Ω未満でブザー音		
入力抵抗	10MΩ以上 (VDC/VAC)		
使用温湿度範囲	0~40℃/75%以下(結露なきこと)		
使用条件	環境汚染度Ⅱ		
測定カテゴリ	CATⅢ-300V		
準拠規格	EN61326、EN61010-1、EN61010-2-031		
ディスプレイ表示	1999カウント(4桁)	ヒューズ	0.25A/300V (φ5×20mm)
防水性能	IP40	電源	LR44×2個(付属)
サイズ	114×56×23mm	質量	101g

◆各部名称



1. ロータリースイッチ
  2. モードボタン
  3. ディスプレイ
  4. リード棒ホルダー
  5. 表示値ホールドボタン
  6. リード棒針 + (赤)、- (黒)
  7. リード棒
- A. 測定値表示(1999カウント/4桁)
  - B. 極性表示(マイナス入力時に「-」のみ表示)
  - C. DC(直流)表示
  - D. AC(交流)表示
  - E. 自動レンジ
  - F. ダイオードテスト
  - G. 導通テスト
  - H. 表示値のホールド
  - I. 電池容量不足表示
  - J. 測定単位：mV、V、mA、Ω、kΩ、MΩ

0. L. と表示された場合  
測定回路が断線していて測定できない、または  
測定レンジを超えている可能性があります。

◆オートオフ機能

電池の消耗を防ぐため、オートオフ機能が付いています。  
テスターは15分間使用しなければ「ピーツ」と音が鳴り、自動的に電源がオフになります。

## 1 電池/ヒューズの交換

1. 電池またはヒューズを交換するときはすべての電源に接続していない状態にしてください
2. テスターの裏面にあるねじ（下図の○部分）を外し、電池またはヒューズを交換します。  
※緑のプリント基板には触れないでください。
3. カバーを閉じ、ねじを締めます。カバーを開けたまま使用しないでください。



ヒューズ  
0.25A/300V  
(φ5×20mm)



LR44×2個  
(マイナスが下側)

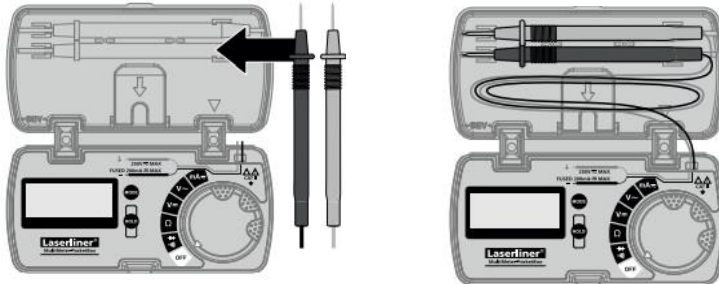


警告

電池カバーを開く前に、テスター本体をすべての電源より離してください。  
長期間使用しない場合は電池を外してください。

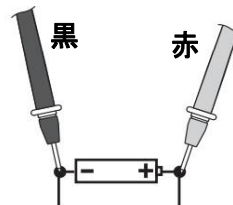
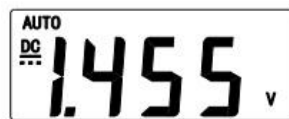
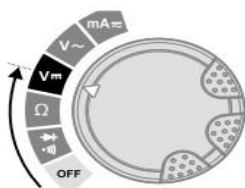
## 2 リード棒の収納

ケガのリスクを回避するために、リード棒は常に安全に保管する必要があります。  
使用しないときや輸送中は、テスター内側のホルダーに付けておいてください。



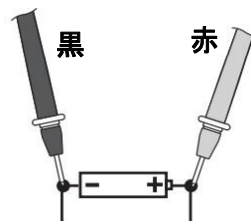
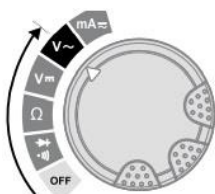
## 3 直流電圧測定

直流電圧測定を行うには、ロータリースイッチを「V  $\overline{\text{---}}$ 」の位置に回します。  
次に、リード棒をテスト対象に接触させると測定値と極性がディスプレイに表示されます。



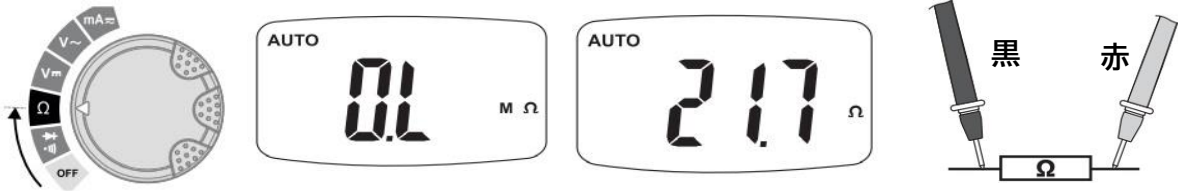
## 4 交流電圧測定

交流電圧測定を行うには、ロータリースイッチを「V $\sim$ 」の位置に回します。  
次に、リード棒をテスト対象に接触させると測定値と極性がディスプレイに表示されます。



## 5 抵抗測定 Ω

抵抗を測定するには、ロータリースイッチを「Ω」の位置に回します。次にリード棒をテスト対象に接触させると、測定値がディスプレイに表示されます。「0.L.」がディスプレイに表示される場合は、測定範囲を超えているか、測定回路が切断されている可能性があります。



警告

抵抗は、回路から独立した部分のみ正しく測定できます。  
抵抗を測定する時は、リード棒に汚れがないようにしてください。  
また、測定する回路の電源を切ってください。



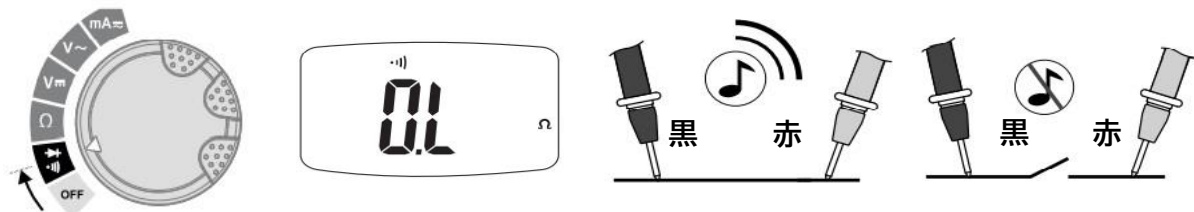
## 6 導通テスト $\cdot|||$

導通をテストするには、ロータリースイッチを「 $\cdot|||$   $\rightarrow$ +

」の位置に回し、「モードボタン」を1回押します。次に、リード棒をテスト対象に接触させます。

30Ω未満の測定値は導通として認識され「ピーツ」という音によって確認できます。

「0.L.」がディスプレイに表示される場合は、測定範囲を超えているか、測定回路が切断されている可能性があります。



## 7 ダイオードテスト $\rightarrow$ +

ダイオードをテストするには、ロータリースイッチを「 $\cdot|||$   $\rightarrow$ +

」の位置に回し、次に、リード棒をダイオードに接触させると、測定値がディスプレイ表示されます。

測定値がディスプレイに「0.L.」と表示された時は、ダイオードが逆方向にテストされているか、故障している可能性があります。

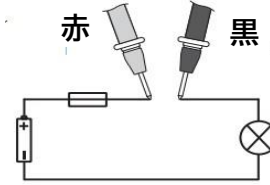
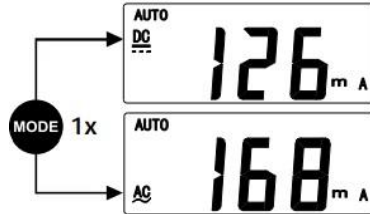
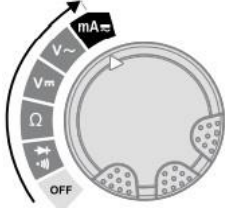


## 8

## AC/DC電流測定



0~200mAの範囲で電流を測定するには、ロータリースイッチを「mA」の位置に回し、「モード」ボタンを押して交流(AC)、直流(DC)を設定します。テスターを接続する前に回路を切断してください。次に、リード棒をテスト対象に接触させると測定値と極性がディスプレイに表示されます。テスターを外す前に、回路をもう一度切断してください。



警告

200mAを超える電流はテスターの自動ヒューズが切れるため測定できません。

株式会社エスコ

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06) 6532-6226 FAX (06) 6541-0929

21. May.